

吉和冠山

2018.10.16 (火) 0・F

△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△

○行程

- ・ 汐原登山口 (7:10) 発→工事中の道路出合 (8:10)→クルソソ岩への分岐 (8:45)→冠山への分岐 (9:11)
→吉和冠山 1339m (10:15)/昼食→冠山への分岐 (11:30)→クルソソ岩 (12:20)/蠟燭岩→(クルソソ谷經由)
→道路出合 (13:10)→汐原登山口 (13:50) 着 所要時間 6:40

○ 林道終点の駐車場から、橋を渡り、滝谷を右に杉林を登って行く。1時間もすると、工事中の道路と出会う。道路を横断し、ブナ林の中へと入って行く。沢山のササノの実を見つけて、食べると、キウフルーツの味がした。ここの林で、色々な花・木の実と出会う。

材木の岩場から流れを渡り、クルソソ谷に沿って杉林を過ぎて、冠山への分岐に出る。ここで、少し休憩後、樹林からササ原を抜け、広場からつづら折りの急坂を登り、吉和冠山の山頂に到着する。

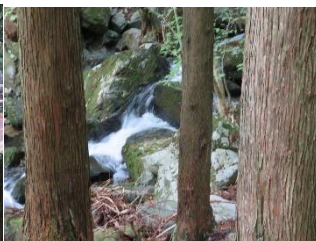
頂上は狭く、樹木で展望がきかない。北側の崖の上まで行くと、急に、視界が広がり、近辺の山並みが、遠望できた。山頂の陽射しの当たる場所で、早目の昼食をとる。

下りは速い「ア」と言う間に、冠山への分岐に着く。ここから、クルソソ岩へと向かう。やがて、樹林の中に先の尖った岩峰が見えてきた。皆で、クルソソ岩・蠟燭岩によじ登る。少しするスリル感があったが、岩上からの周囲の展望は素晴らしい。クルソソ岩まで戻り、谷筋を下り元のクルソソ谷道を進む。材木からブナ林を抜け、工事中の道路で、最後の休憩をとる。杉林を下って行くと、鉄橋が見えてきた。漸く、汐原登山口に到着する。

今日は、吉和冠山の全行程を終了、楽しい一日でした。 又、山歩きしましょう！
吉和冠山は、広島第二位の高さで、山頂北側の崖の上・クルソソ岩・蠟燭岩からの展望が素晴らしいと言われております。
(参加者 4名)



鉄橋



杉林から見た滝谷



工事中の道路



サルナシの実



ユキザサの実



冠山への分岐



吉和冠山山頂



北の崖から(北側)



北の崖から(南側)



クルソソ岩



岩に登る 1



岩に登る 2